

請願 第8号

受付 令和7年2月19日

取手市議会における予算・決算委員会審査を議員全員で行うことを求める請願

紹介議員 根岸裕美子

・請願趣旨

本市の財政の透明性と説明責任をより一層高めるため、予算・決算について、市議会議員全員で委員会審査を行うことを求めます。

現在、取手市議会では、予算・決算について、24人の議員のうち10名で特別委員会を構成し、審査を行っており、特定の委員のみが委員会審査する形となっています。議員が、予算・決算について、本会議のみならず委員会にて審査することは、市民の付託を受けた議員にとって重要な責務であり、かつ与えられた権能です。現状の審査方法では、特定の委員のみが委員会審査に関与することになっており、全議員が委員会にて直接予算・決算内容を精査し、市民への説明責任を果たす機会が十分に確保されていないと考えます。予算・決算の委員会審査に携わらないということは、この責務と権能を行使しないことになり、ひいては付託した市民にとっても不利益です。

委員会における予算・決算審査の過程において、議員全員で取り組むことにより、多くの視点からの議論が可能になることで、市の財政運営に対する健全なチェック機能が強化され、よりよい行政運営に繋がると期待します。

以上の観点から、予算・決算について、市議会議員全員で委員会審査を行うことを求めます。

・請願事項

- 1 予算・決算委員会審査を議員全員で行うこと

以上、地方自治法第124条の規定により請願いたします。

令和7年2月19日

請願者代表

住所 取手市新町1-8-5

氏名 結城 繁 ほか40人

取手市議会議長 殿